

\*\*\*\*\*  
なぜ、21世紀の今「番頭さん」が注目されるのか？  
\*\*\*\*\*

番頭さん支援センター  
代表幹事 桑澤克実

「時下益々、ご清栄のこととお喜び申し上げます」という紋切り型の挨拶が、悪い冗談にしか思えないような景気と猛暑が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか？

景気後退局面は一段落したといわれていますが、中小企業においては、なかなかそのような実感は持てません。目につくコストダウンはやり尽くしているにもかかわらず、値下げ圧力は依然として大きく、会社存続に向けて、日々大変なご苦勞をされておられることと思います。経営者にとっては大変な時代ですが、個別に見ていきますと、コストダウンや新規へのシフトを実現し、競争力を高めている企業が散見されます。その一方で、対応を打ち出せない多くの企業があります。

私たちは、このように経済激変すら、好機に転じうる企業には共通する特徴があることに気が付きました。それは、社長の片腕ともいべき人を持っているということです。

激変をチャンスに変える社長の片腕は、次のようなことをしています。

1. 社長を補佐する(全てをとり仕切る)
2. 外部の専門家(税理士、弁護士、社会保険労務士、Web制作業者等々)をコントロールする(丸投げしない)
3. 内部統制の要になれる(口うるさく言っても嫌われない)

これは、江戸時代の商家でいう「番頭」の役割そのものです。  
わたしたちは、いまこそ、「番頭」がいる会社なら「番頭」に力をつけてもらうこと、いない会社なら、「番頭」を育成することをめざすべきだと考えました。

なぜ、21世紀の今、江戸時代に機能していた「番頭」が見直さなければならないかということについて、若干補足いたします。

景気は良くありませんが、ヒト、モノ、カネの動きの加速は止まりません。常に現場にアンテナを張っていないと、小規模な企業でも自分の実態がすぐに見えにくくなります。それに加えて、消費者や従業員のマインドの変化があります。抗議し、主張するマインドに変化しており、企業経営に常に刃物が突き付けられているような状況に変化しています。

以上を言い換えれば、「事業を進めていくことの難易度が上がっている」といえると思います。

法務・労務・財務・税務は、いかなる事業を行う上でも避けて通れませんが、事業のコアではないだけに、それぞれの分野のエキスパートを抱えることができないもの事実です。

ところが、「本業に直結しないリスク」のほうがが経営の致命傷になりやすいことも事実です。

私たちは、必ずしも「番頭」ポジションの方に、法務・労務・財務・税務の実務を教え込めばいいのだとは考えてはいません。必要であれば、そのようなセミナーは世の中にたくさんあります。むしろ、私たちのセミナーを通じて、土業集団である「番頭さん支援センター」のメンバーと面識を得ていただき、遠慮なく質問がぶつけられる関係を作ることに注力したいと思います。必要なのは、専門家を使いこなす力です。

私たちは、それぞれ独立して公認会計士、司法書士、社会保険労務士という土業を営み、着実に仕事をしてきました。そして企業の活力を引き出すには、私たち土業がどのようなお手伝いができるかということ語り合っているうちに、「日本の企業に番頭を復権させるべきである」との思いで一致しました。

「番頭さん支援センター(法人化準備中)」ではご好評裡に、セミナーを七回開催して参りましたが、第八回は8月18日(水曜)18時から、「**中小企業の情報セキュリティ(リスク回避と攻めの新規事業について)**」という特別セミナーを行います。

暑中ではありますが、必ず各企業とも思い当たる節があり、「ヒヤッ」としたものを感じていただける講演になるはずです。

講師の竹村氏は、株式会社シェアマインド代表取締役社長。氏はデータベースを利用したマーケティング戦略の立案と実行のエキスパートであり、近年は小規模データ処理センターによる新規事業の立ち上げに精力的に取り組んでおられます。顧客に注目されるダイレクトメールや電話トークスクリプトの作成の第一人者でもあります。非常に浮沈の激しい業界ですが、氏が手掛けた事業は時代環境の変化に関わらず、すべて生き残っていることが、氏の手腕の証明といえます。企業生き残りの秘訣について聞き出すことができれば、非常に有意義な会になるものと思います。

## 記

日時:2010年8月18日(水曜)

場所:千代田区神田

受講料は:,000円(講師との食事懇談会込み)。

参加ご希望の方、お問い合わせ等は  
桑澤会計事務所(Tel.03-3639-4951)に電話でお願いします。

桑澤会計事務所

代表 桑沢克実(公認会計士、税理士)

武田社会保険労務士事務所

代表 武田倫明(特定社会保険労務士)

司法書士法人アーサー&パートナーズ

代表 久保巖(司法書士)